

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	ポドサイト数と臨床病理学因子および長期腎予後との関連		
1. 研究の目的と方法	本研究は、東京慈恵会医科大学附属病院で下記の期間に腎生検を施行された患者さんを対象とし、腎臓糸球体血管を覆うポドサイトという細胞の数を推算する研究です。ポドサイトは、腎臓の糸球体の正常な構造や濾過機能を保つために重要で、ほとんどの腎臓病の進展に関与すると考えられています。本研究で得られたポドサイトの数や大きさ指標と患者さんの特徴（臨床病理学的因子）との関連性や腎生検後にどのような経過を辿ったのか（腎予後）との関係性を明らかにし、ポドサイト数を知ることによって疾患の重症度・活動性、治療反応性、腎予後予測などの向上に繋げることができないかを検討することが目的です。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2030年8月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	2005年4月1日～2018年3月31日までに東京慈恵会医科大学附属病院、第三病院、柏病院で腎生検を施行された20歳以上の方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	腎生検により採取した腎組織検体	
	(2) 試料の取得の方法	通常診療として採取し余剰検体として保存された腎組織検体	
	(3) 情報の種類	性別、年齢、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査）、腎生検所見	
	(4) 情報の取得の方法	診療録および腎生検標本からデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 腎臓・高血圧内科
		氏名	坪井 伸夫
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	オーストラリア Monash 大学 Department of Anatomy and Developmental Biology 責任者：John F. Bertram 教授		

<p>6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて</p>	<p>この研究で収集・取得された試料・情報は、患者さんのお名前やカルテ番号などの個人情報を削除し、新たに研究用の ID や番号をつけてから、5(1)に記載された研究代表者のもとに、以下の方法で集められます。</p> <p>提供方法：セキュリティのかかったクラウド上にアップロード 試料・情報の利用または提供予定開始日：2018年8月頃～</p> <p>提供を受けた試料・情報は、特定の個人を識別できないように加工された後、外国にある機関に対して提供します。[提供された情報は、オーストラリアの個人情報保護に関する制度等に従い管理・保管されます。] 詳細は下記のとおりです。</p> <p>① 機関名称：Monash 大学（所在国：オーストラリア）</p> <p>② 当該国の個人情報の保護に関する制度の情報：個人情報保護委員会の以下のホームページ上で公表されている「外国における個人情報の保護に関する制度等の調査」に係る同委員会事務局作成の情報提供文書「オーストラリア連邦」をご参照ください。 https://www.ppc.go.jp/personalinfo/legal/kaiseihogohou/#gaikoku</p> <p>③ 上記①の機関が講ずる個人情報の保護のための措置に関する情報：1988年プライバシー法（Privacy Act 1988）および2013年プライバシー規則（Privacy Regulation 2013）をご参照ください。</p>
<p>【問い合わせ先】</p>	<p>機関名：東京慈恵会医科大学 腎臓・高血圧内科 研究責任者（附属病院）：准教授 坪井 伸夫（つぼい のぶお） 第三病院：准教授 平野景太（ひらの けいた） 柏病院：助教 春原 浩太郎（はるはら こうたろう） 電話番号：03-3433-1111（内線 3221） 対応時間：平日 9：00 ～ 17：00</p>

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。